

GAP（農業生産工程管理）拡大の推進

【令和7年度予算概算決定額 111（141）百万円】

＜対策のポイント＞

持続可能な農業構造の実現の観点から、**GAP指導員による指導活動**、農業教育機関の認証取得、持続可能性に配慮された農産物を生産する**農業者団体**が**GAP認証を取得する際に必要な経費**や国際水準GAPガイドライン研修会の開催など、国際水準GAPの推進に向けた取組を支援します。

＜事業目標＞

ほぼ全ての国内の産地で国際水準GAPを実施〔令和12年度まで〕

＜事業の内容＞

持続的生産強化対策事業

1. GAP拡大推進加速化事業（交付金） 101（121）百万円

① 国際水準GAP普及推進交付金

ア 令和7年度を国際水準GAPの本格実施年とした国際水準GAPの取組拡大に向け、**都道府県での国際水準GAPの普及体制構築やGAP指導員による指導活動の推進**を都道府県向け交付金により支援します。

イ 農業教育機関によるGAPの認証の取得及び維持・更新を都道府県向け交付金により支援します。

ウ **持続可能性に配慮された農産物を生産する農業者団体がGAP認証を取得する際に必要な経費**を都道府県向け交付金により支援します。

2. GAP拡大推進加速化事業（補助金） 10（10）百万円

① 国際水準GAPガイドライン普及促進

国際水準GAPガイドラインを普及促進するための研修を全国で開催する取組を支援します。

＜事業の流れ＞

国

定額

都道府県

定額

農業教育機関

(1①の事業)

国

定額

民間団体等

(2の事業)

＜事業イメージ＞

1.①ア GAP指導員による指導活動の推進

国際水準GAP研修

都道府県での普及体制構築

農業者への指導

国際水準GAPの実践！

国際水準GAP普及拡大

1.①ウ 持続可能性に配慮された農産物生産に取り組む団体への認証取得支援

農業者団体の取組を支援

GAP認証を取得したい！

農業者団体

認証取得に必要な研修の受講や環境整備

認証の取得

持続可能性に配慮した農産物の推進 + GAPの普及拡大